科目ナンバリング								
授業科目名 <英訳>	アラビア語IIＡ A2101 Intermediate Arabic IIA			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 竹田　敏之			
群	外国語科目群	分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）	
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	金5	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向	

[授業の概要・目的]

アラビア語現代文を精読します。
アラビア語の基礎文法の学習を終えた初学者向けに編纂された講読用テクストの精読を通じて、アラビア語Ｉで学習した基礎文法を修得しながら、アラビア語現代文の読解力を養います。
使用するテクストには、さまざまなジャンルの文章が収められており、アラビア語現代文を読むのに必要な語彙、表現、構文が網羅的、体系的に学習できる構成になっています。

[到達目標]

アラビア語の現代文を読むのに必要な語彙や表現、構文を修得し、自分で辞書を引きながら新聞などの現代文が読めるようになることを目指します。

[授業計画と内容]

使用するテクストは第１課から第50課まで、全部で50の、異なるジャンルの文章で構成されています。 課を追うごとに、徐々に、母音符号も落ち、難度が増していく作りになっています。
前期は、その中から前半の１０～１５本の文章を厳選し、読んでいきます。参加者は毎回、ひとりずつ順番に、１段落分を音読し、その部分の日本語訳を発表します。各課の分量にもよりますが、1回の授業で、長文の場合は１課、短い場合は１課半の文章を読み進む予定です。受講者はそのつもりで予習をして、臨んでください。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績は平常点（毎回の授業における担当部分の発表）、およびテスト（随時おこなう小テストおよび期末テスト）で評価します。履修者はテクストの当該部分を必ず予習して、授業に臨んでください。
成績評価基準の詳細については、授業中に指示します。

[教科書]

プリントを配布します。

[授業外学修（予習・復習）等]

初級で読んだ児童文学のテクストに比べて、成人が読む現代文ですので、内容的にも難しくなり、1回の授業で読む分量も格段に増えます。また、課を追うごとに文章の難度も段階的に上がっていきます。毎回の予習がたいへんだと思いますが、予習せずに、授業で説明を「受動的に」聞いて理解しただけでは、読解力はつきません。予習の段階で、どこが分からないかを確認し、可能な限り自分で考えるという作業をするかしないか、その作業の積み重ねが読解力を育成する上で、たいへん重要です。がんばって予習してください。
また、復習も重要です。進度が速いので、予習で精いっぱいかもしれませんが、習った単語や表現、文法事項を平素から復習し、確実に身につけていくことが大切です。
この講読の授業を半期、履修するだけでも、新聞など母音符号が完全に脱落した現代文を読むため

アラビア語IIＡ A2101(2)へ続く↓↓↓

アラビア語IIA A2101(2)

の基礎的な文法力と、ニュース放送などを理解するために必要な基本的語彙が一定程度、身につきます。後期には、世界で生起している事象を伝える国連のアラビア語放送にも取り組みますので、それを目指して、がんばってください。

[その他（オフィスアワー等）]